

夢配達人プロジェクト

みんなの力で夢が実現!!

油木小学校

世界一のオロチが舞う

「自分達の手で世界一かっこいい大蛇を作りみんなで舞いたい」という油木小学校児童の「夢」が青少年育成広島県民会議の「夢配達人プロジェクト」に3,478件の応募の中から選ばれ、油木小学校5年生児童全員で「夢」へ向け始動しました。地域の方々の協力により、ついにこのお披露目の日を迎えました。



オロチついに完成!!

神石高原町に古くから伝わる「神楽」。その中でひととき人気が高い「八岐大蛇」（やまたのおろち）の演目に登場する迫力満点の大蛇の頭や胴などを地元の名人・馬屋原守さん（いちば）に習いながら自分たちの手で制作し、地元の神楽団「油木神楽保存会」に舞を教わりました。

児童らは神楽の歴史や物語を習い、油木神楽保存会の舞を鑑賞し、4月からオロチの制作に取りかかりました。7月には頭3体と18mに及ぶ胴が完成し、舞の練習を始めました。



オロチの頭の作り方を説明する馬屋原守さん



オロチの胴体の骨組み作り



胴体も丁寧に色つけ



地元神楽団から舞を教わりました



迫力あるオロチの頭

町内には、国の重要文化財の指定を受けた多数の神楽道具があります。また県の無形文化財に指定されている「八ヶ社神楽」など類い稀に見る先人からの文化遺産が受け継がれています。これを子どもたちは「夢」として捉え、実現させました。神石高原町の素晴らしい伝統がここにまた継承されました。



完成した胴体はこんなに長い



ゆきふるさとまつりでのお披露目



2010 神石高原町の秋満喫!

特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会



寒い中半袖で指導された多胡先生

10月17日(日)、朝6時からシルトピアグラウンドで特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会が開催されました。また、健康体操教室、ウォーキング大会、グラウンド・ゴルフ大会が併せて行われ、町民の連帯感高揚とスポーツによる健康増進が図られました。

気温3度という気持ち引き締まるさわやかな朝となったこの日。人口1万人余りのこの町で1,100名を超える参加者が集まり、半袖の多胡肇先生をはじめ、みんなの熱気で寒さを吹き飛ばし体操をしました。

体操終了後の「のどかな風景」の中を歩く「神石高原ヤッホー!!ウォーキング大会」には約100名が参加されました。コースの折り返し地点では徳島県上勝町の山彦認定士 武市卓也さん指導のもと、100mの高さを誇る「福栴川大橋」の上から溪谷へ胸一杯さわやかな空気を吸い込み「ヤッホー!!」と叫びました。

晴天にも恵まれ、みなさんは、スポーツによりすがすがしい朝を過ごされました。



ヤッホーウォーキング



みんなでイチ、ニ、サン

とよまつふれあいフェスティバル 10/24 SUN



町内・県内外から25チームが出場した、全日本荷車引きレースでは、スピードやパフォーマンスを競い合いました。雨の中のレースとなりましたが、熱いレースに会場は沸きました。また、トマト丸かじり選手権では、トマトを必死に食べる選手らに温かい声援が送られていました。

さんわふるさとフェア 10/24 SUN

三和中学校の吹奏楽部の演奏で幕が明け、三和地区小学校合同鼓笛演奏、保育所・幼稚園の発表などステージでは、雨をはねかえす熱気に包まれました。さんわなわとび選手権では、1分間の勝負に会場から歓声が上がりました。



ゆきふるさとまつり 10/31 SUN

油木小学校のよさこいと、夢配達人プロジェクトのお披露目、保育所の踊りなど子ども達の発表に大きな声援が送られていました。また、豪華絢爛よさこいステージでは、雨を感じさせない熱いよさこいパワーが会場を魅了しました。



ふれあい神石まつり 10/31 SUN

恒例のロング巻きずしは、今年もたくさんの方のご協力により完成し、参加者はふれあい神石まつりの味に舌鼓。誰でも参加して楽しめる丸太早切り選手権では、子どもから大人まで幅広い参加者がノコギリと丸太に悪戦苦闘し、会場を盛り上げました。

